

質 疑 応 答 書

名称： 国立新美術館公募展備品バックパネル修繕業務

上記に関する質疑及び回答事項は下記の通りです。

番号	部位	質 疑	回 答
1		工期は、いつからいつまでなのか	仕様書にある納期までに納品。バックパネル引き取り日は要相談。
2		作業は、どこでできるのか。	仕様書4（7）のとおり、現地施工ではなく持ち帰りの施工となる。
3		運搬は、こちらがするのか。	受注者が行う。
4		紙で入札に参加する場合、文部科学省競争参加資格等提出書類について、郵送で提出してよろしいでしょうか。	入札説明書「8 提出書類」について、郵送（書留郵便等の配達記録が残る方法に限る）によるご提出で差し支えない。
5		仕様書に記載のあるクロスについては、受注者にて調達・手配する想定でよろしいでしょうか。	受注者が調達する。
6		契約代金の支払条件についてご教示願います。業務完了後、検査合格をもって請求書提出後の一括払いとなる認識でよろしいでしょうか。	契約書（案）第4条第1項のとおり、代金は1回払いとする。
7		請求書提出後の支払時期（支払予定日または支払サイト）についてご教示願います。	契約書（案）第4条第2項のとおり、請求書受理日の翌月末日までに支払う。
8		前金払または部分払の制度がある場合は、その条件についてご教示願います。	No.6のとおり。
9		下請け会社を使っでの作業が可能でしょうか。 例えば、受注者が元請けとして、問合せ対応や施工日時の調整、作業初日の立ち会いなどを担当、実際のクロス貼り替えなどの作業を下請けが担当する形でよろしいでしょうか。	業務の一部を再委託することは差し支えない。ただし、業務完了時には、受注者が検収作業に立ち会うこと。また、再委託により国立新美術館に損害を与えた場合は、再委託先ではなく、受注者が国立新美術館に対する賠償責任を負うものとする。落札後、再委託承諾申請書を提出すること。
10		合計264枚のパネルの搬出及び搬入は1日にまとめてではなく、例えば、1か月おきに1度、50枚ほどの搬出で、5回に分けて作業するような形で可能でしょうか。	スケジュールについては応相談。
11		美術館内のパネル保管場所から車の積み込み場所までの移動は人的補助を用いて移動すればよろしいでしょうか。	仕様書5（3）のとおり。フォークリフトがあり、使用可。
12		本案件の一連の作業で、作業前及び作業後の写真台帳提出は不要でしょうか。	本案件契約書に定めのない事項については、契約書第18条の規定に基づき、文部科学省発注工事請負等契約規則及び別記第二号製造請負契約基準等に則って解決するものとする。 なお、写真記録について本案件においては不要とする。
13		取引のある会社に問い合わせたところ、 ・仕様書に記載のクロス品番LMT16117（リリカラ）ですが、有効巾が920mmのため、裏まで巻き込むことができません。 他の型番でもよろしいでしょうか。 例えば、巾1030mmほどあるクロスを指定して頂けるよう希望いたします。	クロスの変更は不可。